クラやウツギ、ヒメシャラ、クロモジなどの枝を輪切りやクマ、フクロウの胴体、尻尾や翼、くちばしなどに加工した部材を木工ボンドで貼ったり、小枝に鉛筆の芯を埋め込み削ったものにポスカやサインペンで顔を描いたりする方法としました。

木工用ボンドは速乾性とはいえ、すぐにはくっつかないため、部材にボンドをつけた後、しばらく乾かせてから貼り合わせます。

ボンドの乾燥を待つ間、「一分間触らないように」と指示するとカウントダウンが始まり、そのうち部材にボンドをつけるたびに部材を両手に躍りだし、思わぬところで盛り上がりました。

できた（一年生）

おかげで作業はスムーズに進み、全員が時間内に作品を仕上げることができました。

各学年で全員が同じものを作りましたが、自然木の枝で作るクラフトは、木の種類や太さ、形などが様々で全く同じものはできません。また、児童個々の感性で付けた部材や彩色もあって、個性豊かなものに仕上がりました。

低学年の木工教室は、作業の簡素化や安全のため準備に苦労しますが、出来上がった作品を手にして喜ぶ児童の様子に木材の良さをあらためて実感させてくれます。

管内のオオヤマレンゲ群落が文化財に指定

〈徳島森林管理署〉

一二月二〇日、三好市教育委員会は、三好市東祖谷の高ノ瀬（標高一七四一m）の西、三嶺国有林三六林班イ小班に自生するオオヤマレンゲ群落二・四haを、三好市の文化財天然記念物（植物）に指定しました。

オオヤマレンゲは、深山に自生するモクレン科の落葉低木ですが、自生本数は少なく、徳島県レッドデータブックでも絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。通常、七月上旬に径一〇cmほどの芳香のある白い花を咲かせますが、その清楚の姿から「天女の花」と呼ばれています。

「天女の花」と呼ばれているオオヤマレンゲ

このオオヤマレンゲ群落は、平成一八年にＮＰＯ法人剣山クラブが発見し、現地調査を行った結果、約百本が自生しており、四国では他には見られない貴重な群落であることが判明しました。

一方、この一帯はニホンジカの生息密度が高く、オオヤマレンゲの葉や樹皮もシカの食害を受けていたため、当署が資材を提供し、三好市及び剣山クラブと協力して、オオヤマレンゲに樹木ガードを取り付けました。また、オオヤマレンゲの生育状況調査や、群落の面積画定のための測量なども協力して実施してきました。昨年は、シカ食害のよって劣化している森林生態系全体を保全するため、資材を空輸し、尾根筋にシカ除けネットを六五〇m設置し

ました。

このような保護活動を行いつつ、剣山クラブの要請を受けた三好市は、この群落を郷土の宝として未来に引き継ぎたいとして、文化財に指定することを目指しました。当署は三好市と協力して、資料作成や説明などを行った結果、昨年中には林野庁及び管理局の理解が得られたため、九月二五日に文化財指定の同意を行いました。その後、三好市教育委員会は、三好市文化財保護審議会から文化財指定が相当との答申を受け、天然記念物（植物）に指定したものです。

今後、当署は、三好市が策定した保護管理計画の実施に協力し、説明板、案内標の設置などを行うこととしています。

来年度から国有林野事業は一般会計化され、公益的機能のより一層の発揮が求められますが、当署の管轄する国有林にも民有林では見られない稀少かつ多様な自然が残っていることから、今後とも地域や市民の理解と協力を得ながら、国有林を管理経営していく必要があると考えています。

森林教室（木工クラフト）を実施

〈徳島森林管理署〉

当署では、公募により森林教室を実施しています。今回、後期分の第五回目の森林教室（木工クラフト）を一月一六日、徳島市南昭和町のみずほ保育園で、地元の子供たち一二名を対象に実施しました。

みずほ保育園から「森林教室を通じて、木のぬくもりを感じられるような卒園記念品を作りたい。」という内容で依頼を受けて実施したものです。

始めに、森林に関係のある十数枚の絵を使い、森林の役割について説明を行いました。空気や水をきれいにする働き等、森林の大切さについて理解を深めてもらいました。

子供たちは、元気な声で返事をするなど真剣に話を聞いていました。また、木工用に持参したクヌギ、マテバシイ、コナラなどのドングリを見て「たくさん種類がある！」「これは何の実ですか？」などの質問があり興味津々の様子でした。

木工クラフトでは、徳島県産のスギ間伐材を使用した「木製時計」を作りました。スギ板に時計のキットを取り付けた土台に、木の枝、ドングリ、松ぼっくりで飾り付けをして、色ペンでカラフルに塗るなど、子供ならではの視点で思い思いに木製時計を仕上げていました。また、先生方にも木工クラフトに参加していただき、材料と向き合いながら夢中になって取り組んでいました。やはり、普段から子供たちと接する先生方はアイディアも豊富で、飾り付けの配置、センス、表現力など逆に私達、職員の方が良い勉強になりました。

当署では、森林の公益的機能や木材利用についての理解を深めてもらうため、地域や学校等の要望に応えつつ、今後とも計画的に森林環境教育を実施していきたいと考えています。

皆さん上手にできました

お知らせ

日本建築の模型寄贈される
〈総務課〉

高知県土佐市在住の岡林様より、「在来工法による日本建築1／10模型」等三点を寄贈していただきました。岡林様によると、大工仕事の合間に作製されたそうで、「多くの方に模型を見ていただき、木の良さ、日本建築の良さを知っていただきたい」とのことで、当局に寄贈されました。

この模型は、四国森林管理局一階、「森林ふれあい館」常設展示しています。多くの方のご来場をお待ちしています。

五重塔の模型

日本建築の模型と製作者（岡林氏）

高知龍馬空港ロビーへの展示
〈指導普及課〉

四国森林管理局ホームページで公開しているカレンダーシリーズの二〇一三年版「森林鉄道と四季」の素材と、局長室所蔵の森林鉄道写真数枚を、高知龍馬空港のロビーに展示しております。高知を訪れる方に、「森林鉄道」に興味を持っていただき、また、木のぬくもりを感じていただけるよう展示しました。

展示期間は、三月一〇日までの予定です。

空港ロビーで展示品を鑑賞している方々

平成24年度四国森林・林業研究発表会における受賞課題

四国森林・林業研究発表会にご協力頂き御礼申し上げます。

発表会には局署等 11 課題、教育機関等５課題、試験研究機関（特別発表）５課題の計 21 課題の発表があり、下記の課題が受賞したことをお知らせします。

○ 四国森林管理局局長賞（最優秀賞１課題、優秀賞３課題、奨励賞３課題）

○ 日本森林技術協会理事長賞（１課題）

○ 日本森林林業振興会会長賞（１課題）

記

（優秀賞、奨励賞は発表順）

受賞名	受賞課題	発表者		
		所属	氏名	
最優秀賞	囲いわなによるシカ捕獲試験　～経過報告～	四国森林管理局 森林技術センター業務係長 森林技術普及専門官	佐竹　祐記 鷹野　孝司	
優秀賞	「旅するチョウ　アサギマダラの学習を通して」	香美市立片地小学校４年生	片岡　裕太 藤本　佳久 古井　大河	幾井　悠人 北代滉三郎 寺岡　未来
優秀賞	「剣山地域における自然景観に配慮した治山工事について」	徳島森林管理署治山第一係長	中村　正史	
優秀賞	高知工業高校野球部の部室製作	高知県立高知工業高等学校 建築科３年生	島崎　晃誠 田村　嘉志 近森　光	前川　礼一 矢澤　彰一 山本　達也
奨励賞	ふるさと土佐清水の豊かな海とそれを支える森林	土佐清水市立幡陽小学校 ５年生	中村　徹弥 岡田　善太	
奨励賞	『かがわのひのき』割り箸で森林づくり ―割り箸から木づかいの良さを学び、循環型社会をつくろう―	三豊市立下高瀬小学校教諭	萬亀　弘吉	
奨励賞	「森と人とのつながり」	高知県立四万十高等学校 自然環境コース３年生	武田　澪 高間　翔太	
日本森林林業振興会会長賞	「森林セラピーとその可能性」	梼原町立国保梼原病院　内科　医師 松原まろうど会　会長 四万十森林管理署 森林ふれあい係長	伴　正海 下元　廣幸 森下　嘉晴	
日本森林技術協会理事長賞	ツリーシェルターを用いた低コスト造林手法の検討	住友林業フォレストサービス（株）森林企画部	矢代　健一	